

## 講習会のご案内

共 催：(社)日本ロボット学会, (財)製造科学技術センター

後 援：新エネルギー・産業技術総合開発機構

協 賛：計測自動制御学会, 精密工学会, 電気学会, 電子情報通信学会, 土木学会, 日本機械学会, 日本建築学会, 日本ロボット工業会, 農業機械学会, 自動化推進協会, バイオメカニクス学会, 応用物理学会, 産業技術連携推進会議 機械・金属部会/福祉技術部会, 機械技術協会, 人工知能学会, 日本神経回路学会, システム制御情報学会, 情報処理学会, 日本人間工学会, 日本時計学会, 日本バーチャルリアリティ学会(予定)

## 「人間協調・共存型ロボットシステム(HRP)シンポジウム」 ～人間型ロボットは何をめざすか～

日 時： 2002年2月13日(水) 9:00～17:00  
 会 場： 発明会館ホール  
 (東京都港区虎ノ門2-9-14 発明会館内, 営団地下鉄銀座線 虎ノ門駅徒歩3分)  
 定 員： 250名(定員になり次第締め切ります)  
**満席となりましたので参加申込は終了させていただきました。(1月29日)**  
 参加費： 無料  
 参加登録締切日：2002年2月7日(木)17:00迄

口 上： 1998年10月, 人型ロボットの国家プロジェクトがはじまりました。人型ロボットの産業化を目指しています。その昔, 鉄腕アトムのようなロボットを夢見た人たちがいました。今まさにその夢の人型ロボット産業が現実のものとなりつつあります。シンポジウムでは, この現実となりつつある人型ロボット産業がいかに社会で活躍すべきかを研究開発している方々にその現状を紹介していただきます。参加の皆様は, この夢の産業にいち早く参加し, 自らその産業化の先駆者のひとりとなるかも知れません。

オーガナイザ: 永嶋史朗(富士通研究所)

## プログラム:

9:00～ 9:10	オープニング(開 会挨拶)	
9:10～ 9:25	HRPプロジェクト の進捗状況	
9:25～ 9:55	プラント点検へ の応用分野	三菱重工業(株), 東北大学
9:55～ 11:05	対人サービスへ の応用分野	(株)日立製作所, 松下電工(株), 東京大学, 京都大学, 筑波大学
11:05～ 12:00	車両代行運転へ の応用分野	川崎重工業(株), 東急建設(株), 京都大学, 産業技術総合研究所
12:00～ 12:25	ビルホーム管理 への応用分野	富士通(株), 総合警備保障(株)
12:25～ 13:25	昼 食	
13:25～ 15:15	屋外共同作業へ の応用分野	(株)安川電機, 清水建設(株), 広島市立大学, 東京大学, 川田工業(株), 東京工業大学, 大阪大学, 産業技術総合研究所
15:15～ 15:30	休 憩(コーヒ ーブレイク)	
15:30～ 17:00	パネルディスカッ ション 「人間型ロボット は何をめざす か」	司 会: 金子 真(広島大学) パネラー: (株)本田技術研究所, ソニー(株), 瀬名秀明(作家, 「パラサイト・イブ」, 「ロボット21世紀」等著書多数), 経済産業省, 井上博允(東京大学:HRPプロジェ クトリーダー)

[人間協調・共存型ロボットシステム\(HRP\)](#) (製造科学技術センターによるホームページ)

問合せ先:  
 (社)日本ロボット学会 シンポジウム係  
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-19-7 ブルービルディング 2F  
 TEL:03-3812-7594 FAX:03-3812-4628 E-mail:[seminar@rsi.or.jp](mailto:seminar@rsi.or.jp)